

熊本県熊本地方を震源とする地震に対する

全国知事会等の対応（第5報）

平成28年4月17日18:30現在
全国知事会調査第二部
※下線部は前回からの変更箇所

1 災害の概要

【4月16日 1時25分以前】

- (1) 災害発生日時 平成28年4月14日 21時26分頃
- (2) 災害発生場所 熊本県熊本地方
- (3) 災害の規模等 M6.5（確定値）
- (4) 最大震度 震度7（熊本県益城町）

【4月16日 1時25分以降】

- (1) 災害発生日時 平成28年4月16日 1時25分頃
- (2) 災害発生場所 熊本県熊本地方
- (3) 災害の規模等 M7.3（暫定値）
- (4) 最大震度 震度6強（南阿蘇村、熊本県熊本市の一部、菊池市、宇城市、合志市、大津町、宇土市、嘉島町）

2 主な被害の状況（各県の被害を合計）

(1) 人的被害

【4月16日 1時25分以前】

【熊本県】死者9名、重傷52名、軽傷732名

【福岡県】軽傷3名

【宮崎県】軽傷2名

【4月16日 1時25分以降】

【熊本県】死者32名、行方不明6名、重傷184名、軽傷784名

【大分県】重傷1名、軽傷11名、程度不明5名

【福岡県】重傷1名、軽傷14名

【宮崎県】重傷2名、軽傷6名

(2) 物的被害

【熊本県】全壊90棟、半壊145棟、一部損壊630棟

【大分県】住家：半壊2棟、一部破損10棟、破損程度不明1棟
非住家：全壊1棟、一部損壊1棟（程度不明7棟）

【福岡県】一部破損205棟、非住家半壊以上1棟

【宮崎県】半壊1棟、一部破損10棟

(3) その他被害 現時点で原子力発電所、コンビニート等の被害なし

(4) 避難所の状況

【熊本県】686箇所 91,763名（16日14:30現在）

屋外避難者なし

【大分県】181箇所 10,070名 (17日05:00現在)

屋外避難者なし

【福岡県】249箇所 1,567名 (16日18:00現在)

屋外避難者なし

【宮崎県】29箇所 531名 (17日05:00現在)

屋外避難者なし

3 知事会の対応状況等

【4月14日(木)】

- 21:26 熊本県熊本地方震度7
全国知事会事務総長を本部長とする災害対策都道府県連絡本部設置
- 21:28 熊本県災害対策本部設置
- 21:31 官邸対策室設置
- 21:36 総理指示
- 21:55 政府緊急参集チーム協議
- 22:05 熊本県知事が消防庁に対し緊急消防援助隊に応援要請
- 22:10 政府非常災害対策本部設置
- 22:40頃 熊本県知事から自衛隊に災害派遣要請
- 23:15 知事会より各都道府県に災害対策都道府県連絡本部設置をFAX送信
- 23:21 政府非常災害対策本部会議開催
- 23:21 熊本県防災センターに状況確認
- ・ 被害状況はマスコミ等の報道から
 - ・ 益城町では火災が1件発生、ガス漏れ多数、家屋倒壊1件により下敷きになっている人がいる。
 - ・ 熊本市内は、大きく揺れたが家屋が多く倒壊しているとの情報は今のところ入っていない
- 23:25 大分県(九州ブロック幹事県)に状況確認
- ・ 熊本県に対しリエゾン2名を派遣済み。
 - ・ 九州県内からも状況確認の電話をもらっているが、現段階ではマスコミ等の情報と同じもの。
 - ・ リエゾン等からの情報を得られ次第、知事会等にも情報提供を行うなど連携していく。
- 23:35 事務総長から京都府に対し、現在までの知事会の状況を口頭報告
- 23:45 泉田危機管理・防災特別委員長(新潟県知事)より、明日の危機管理・防災特別委員会は、本災害の情報共有を行うことも含め、予定どおり行う旨連絡あり。

【4月15日(金)】

- 00:30 熊本県第1回災害対策本部会議
- 00:40 各都道府県に全国知事会の対応第1報をFAX送信
- 01:00頃 熊本県が県内全45市町村に災害救助法の適用を決定した。
- 01:50 大分県(九州ブロック幹事県)から電話連絡
- ・ 熊本県庁にリエゾン到着

- 02:20 総務省地域政策課から電話連絡
- ・ 総務省では昨日の23:45、災害対策本部が立ち上がった。
 - ・ 現地の消防からは全て情報があがってきている。
 - ・ 震度5強以上を記録した熊本県内の災害対策本部とは全て連絡が取れている。
- 03:00 熊本県第2回災害対策本部会議
- 03:04 大分県より24:30現在の熊本県災害対策本部会議資料をメールで受信
- 03:41 大分県より03:00開催の熊本県災害本日会議資料をメールで受信
- 06:00 静岡県から電話連絡
- 個別協定に基づき、熊本県に対しリエゾン2名を派遣した。
- 07:00 熊本県第3回災害対策本部会議
- 07:24 関西広域連合（九州地方知事会を相互応援協定締結）に電話で確認。
- ・ 07:20先遣隊（兵庫県）が九州ブロックの幹事県である大分県に到着
- 08:00 総務省地域政策課から電話連絡
- ・ 現在までの知事会の状況を確認
- 08:05 大分県に08:00時点の状況を電話確認。現時点で、熊本県から物・人の支援要請なし。引き続きリエゾンから情報収集を行う。
- 08:05 政府非常災害対策本部会議（第2回）開催
- 08:30 各都道府県に全国知事会の対応第2報をFAX送信
- 10:00 東京事務所長連絡会議開催
- 10:40 政府非常災害現地対策本部設置
- 13:00 第1回政府現地対策本部会議、第4回熊本県災害対策本部合同会議
- 13:07 佐賀県首都圏事務所から電話連絡
- ・ 佐賀県から熊本県に対し、緊急消防応援隊を23名、D-MATを31名派遣した。
- 13:10 茨城県危機管理課から電話連絡
- ・ 茨城県から熊本県に対し、水（3000L）、毛布（3000枚）、簡易トイレ（50箱）を送付した。
- 14:00 全国知事会から熊本県に対し、リエゾン2名を派遣した。
- 14:00 福島県災害対策課から電話連絡
- ・ 福島県から熊本県に対し、職員3名を派遣した。
- 15:30 各都道府県に全国知事会の対応第3報をFAX送信
- 16:07 政府非常災害対策本部会議（第3回）開催
- 17:00 第2回政府現地対策本部会議、第5回熊本県災害対策本部合同会議
- 21:30 熊本県からの要請で、応急危険度判定の資格を併せ持つ職員8名の派遣を決定。

【4月16日（土）】

- 01:25 大分県災害対策本部設置
- 01:25 福岡県災害対策本部設置
- 01:25 長崎県災害対策本部設置
- 05:10 政府非常災害対策本部会議（第4回）開催
- 05:50 指定都市市長会事務局から電話連絡
- 熊本市からの要請があり、次の通り対応した。
- ・ 北九州市がリエゾンを派遣した。
 - ・ 支援物資について、広島市がとりまとめている。

- 07:30 知事会が次のことを決定
- ・ 福岡県（福岡県庁）に知事会現地連絡本部を設置する。
 - ・ このため、6名を派遣する。
- 09:00 熊本県の要請により、応急危険度判定員 8名の派遣職員を待機させることを決定。
- 09:50 宮崎県から電話連絡
- ・ 消防庁から緊急消防援助増隊要請があり、都城市・日向市で対応中。
 - ・ 熊本県からの要請があり、防災ヘリ「あおぞら」を派遣した。
- 09:55 和歌山県から電話連絡
- ・ 熊本県に対して、職員3名を派遣した。
- 10:00 第3回政府現地対策本部会議、第6回熊本県災害対策本部合同会議
- 11:30 政府非常災害対策本部会議（第5回）開催
- 12:21 長崎県より 12:00 現在の長崎県災害対策本部会議資料（第3報）をFAX受信
- 12:30 各都道府県に全国知事会の対応第4報をFAX送信
- 16:00 第4回政府現地対策本部会議、第7回熊本県災害対策本部合同会議
- 16:15 佐賀県企画課からメール連絡
- ・ 佐賀県から熊本県に対し、アルファ米（5300食）、保存用パン（2100個）、ペットボトル水（6096本）、毛布（3997枚）、簡易トイレ（496枚）を送付した。
- 16:38 長崎県より 16:30 現在の長崎県災害対策本部会議資料（第4報）をFAX受信
- 17:45 全国知事会現地連絡本部を福岡県に設置
- 18:30 政府非常災害対策本部会議（第6回）開催
- 20:25 宮崎県東京事務所から電話連絡
- ・ 県外からの大部隊が現地入りしたので、消防緊急部隊は宮崎県に一旦戻る。
 - ・ 増隊についても一旦取りやめた。
- 22:01 静岡県より 19:00 現在の静岡県の対応（第4報）をFAX受信

【4月17日（日）】

- 09:30 宮崎県東京事務所から電話連絡
- ・ 17日から阿蘇市に保健師2名、事務職員1名を派遣する。
- 12:25 全国知事会長のコメントを都道府県記者クラブへ情報提供
- 15:30 全国知事会現地本部を熊本県に設置
- 16:50 長崎県より長崎県災害対策本部会議資料（第8報）を受信

4 今後の対応（予定）

- ・ 大分県等と連携しながら、引き続き情報共有に務める。
- ・ 各都道府県に対し、知事会の対応状況等を連絡する。

会長コメント

今回の熊本地震で犠牲となった皆様に深い哀悼の意を表しますとともに、被害にあわれた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

全国知事会は、熊本県の災害対策本部に職員を派遣するとともに、4月16日午後6時 福岡県庁に現地本部を設置し、被災地における支援ニーズの把握に努めております。

全国知事会は、熊本県及び被災者に対して、全国の都道府県の総力を挙げ支援してまいります。

平成28年4月17日

全国知事会長

京都府知事 山田啓二